

広報かるまい10

平成21年(2009年) No. 607



今月の主な内容

- 特集「雑穀の魅力 軽米から全国へ」・・・2～5
- 写真特集「軽米秋まつり」・・・・・・・・・・・・6～7
- 極めて優秀な消防演習を披露・・・・・・・・・・・・8

雑穀入りの 巨大南部せんべい完成

雑穀の魅力 軽米から全国へ

全国雑穀サミットinかるまいは九月十二、十三日の二日間、町民体育館を中心に開催されました。昨年「地方の元気再生事業」が採択され、雑穀による町づくりを目指す軽米町。その事業の一環で行われたサミットには全国からおよそ千人が集まり、軽米の雑穀について、見て、聞いて、食し、その魅力を堪能しました。雑穀の魅力を全国に発信したサミットの様子をご紹介します。

① 雑穀を知る

さまざまなイベントが行われたサミット。雑穀アドバイザーの奈美悦子さんによる講演や、雑穀生産者や消費者によるシンポジウムなどが行われ、雑穀への理解を深め、魅力を発信しました。

九月十二、十三日に町民体育館を中心に開催された「全国雑穀サミットinかるまひ」。県内をはじめ全国から約千人の雑穀生産者や消費者らが集まり、盛大に開催されました。会場に来てまず目につくのは、町民体育館の外に並ぶた

くさんのテント。町食生活改善推進協議会や雑穀部会女性部、新岩手北部営農センター軽米女性部ら二十団体が、雑穀を使った料理を披露し、食・販売を行いました。午前十一時から、小松製菓の協力のもと、直径約一・四

分の雑穀入り南部せんべいの焼き上げが行われました。約四十五分間焼き釜のふたが開けられると、参加者からは「おー」という歓声が沸きあがりました。出来上がったせんべいは参加者に配られ試食が行われました。



(上) 多くの人でにぎわった雑穀入り餅まきでサミットが始まりました
(下) 晴山中学校の関惟乃さん(左)と笹山一樹君によって行われたサミット宣言

サミット参加者の

戦略が必要

健康のために、雑穀を食べ始めているところ。ネーミングやパッケージを工夫するなど、雑穀を商売にするにはもっと戦略が必要だと思いました。



高橋矩彦さん
清子さん
(東京都)

雑穀を活用したい

軽米の雑穀の取り組みは「あずまびす」などで見聞きしていました。雑穀に興味が出てきて今回のサミットに参加しました。健康管理のためにご飯に混ぜるなどして活用していきたいです。



大沼サチ子さん
(八戸市)

交流さらに進めば

このようなイベントが開催でき、たくさんの方が来場したことは幸せなことだと思う。気候的に恵まれぬこの地域、雑穀について今後どうしていけばよいか光が見えた気がします。軽米と都市部との交流・体験・体感を、さらに進められればいいと思います。



君成田順子さん
(荒町)

会場内でのイベントは創作太鼓の会「座・宇漢米」による威勢のよい太鼓演奏で始まりまし。円子小学校と晴山中学校の児童生徒による、雑穀の栽培や販売体験の発表も行われ、晴山中の関惟乃さんと笹山一樹君は、修学旅行での販売体験について「この活動に誇りを持ち、軽米の雑穀をさらに広めていきたい」と力強く発表しました。

記念講演では雑穀アドバイザーの資格をもつ女優の奈美悦子さんが「雑穀美・キレイと健康の秘密」と題して、雑穀を食べて難病を克服した自分の体験をもとに、雑穀の魅力について講演しました。記念シンポジウムでは「雑穀の未来」と題し全国の雑穀



①



①自分の体験をもとに雑穀の魅力を語った女優の奈美悦子さん ②体育館の外では20団体が雑穀料理などを披露 ③当日の入場整理券を求めて長蛇の列ができた ④オープニングを飾ったうかめ太鼓 ⑤ホームページイメージキャラクターヒーボンも大活躍 ⑥軽米の雑穀をふだんに使った雑穀弁当も販売 ⑦盛岡農業高校の生徒は、一野辺製パン㈱と協同で開発した雑穀パンを販売

町では冷涼な気候を生かし、1,000年以上前から雑穀の栽培が盛んに行われてきました(写真は山口地区、館坂久さんのアワ畑)

＜護穀部会女性部＞ へっちょこ団子



材料
あわ粉…500g
熱湯…250cc
小豆…5合
砂糖…適量
塩…少々

- ①小豆を柔らかくなるまで煮て、砂糖、塩を入れ小豆汁を作る。
- ②あわ粉に熱湯を入れ、こね、小さくちぎり、丸めてくぼみをつけ団子を作る。
- ③小豆汁に団子を入れ弱火で煮る。
- ④団子が浮かび上がってくれば出来上がり。

えごま油

シソ科のえごまの一番搾り油。αリノレン酸が多く、カルシウムやミネラルも豊富に含む。美容によいと言われ、パンにつけたり、サラダにそのままかけ使用。酸化しやすいので、できるだけ加熱せずに食べた方がよい。



雑穀ブレンド焼酎 「あずまえびす」

ヒエ、アワ、キビ、アマランサスとヒエ麴を原材料に、岩手の名水20選「岳の湧口の湧水」で作られた雑穀ブレンド焼酎。

※お酒ですので20歳以上の方のみお楽しみいただけます



③ 雑穀を食す

サミット会場では20団体、自慢の雑穀料理や特産品の試食・販売を行いました。体にいい雑穀料理や雑穀製品の一部をご紹介します。雑穀のよさを体験し、そのよさを家族や知り合いに伝えてみてはいかがでしょうか。

＜町食生活改善推進協議会＞

プチプチ餅 (アマランサス入りみそ餅)



材料 (20個分)
小麦粉…500g
アマランサス 50g
塩…小さじ1
熱湯…500cc
甘味噌…適量
揚げ油…適量

- ①アマランサスを10分ほどからいりする。
- ②小麦粉にアマランサスと塩を混ぜ、熱湯を加えてこねる。
- ③②を20個に分け餅を作り、油であげる。
- ④熱いうちに水で薄めた甘味噌をつける。

◎甘味噌の材料

味噌…1kg、ザラメ…500g
酒…90cc、砂糖入りクルミ…200g

- ①鍋に酒、ザラメを入れて火にかける
- ②ザラメが溶けたら味噌を加えよく練る
- ③クルミを加えてよく混ぜ合わせる

各種雑穀 (パック詰め)

アワ、ヒエ、アマランサスなどの雑穀を袋詰めしたもの。種類ごとに詰めたもの、他、数種類を混ぜた彩穀ミックスなども販売している。お米に混ぜて炊くことにより、手軽に雑穀を味わうことができる。



雑穀がからだによいと言われる秘密！

アワ

たんぱく質、脂肪に富み、鉄分は白米の6倍、ビタミンB1は2.5倍、食物繊維も7倍含む。貧血予防に効果抜群と言われ、米の代替用食としても用いられることも多い。



アマランサス

雑穀の中ではたんぱく質を多く含む。白米に比べ、カルシウムを32倍、鉄を12倍、ビタミンEを11倍、食物繊維を15倍含む。多量なカルシウムは骨粗しょう症予防に効果的。



ヒエ

くせのない淡白な風味とミルキーな味わいが特徴。食物繊維、タンパク質、カルシウム、マグネシウム、亜鉛などのミネラル分をバランス良く含む。ご飯に近い食感で、体質改善や生活習慣病予防にも効果があるとされている。



イナキビ

ビタミンB群とリン、カリウム、亜鉛、マグネシウム等が豊富。アワやヒエより粒が大きく利用しやすく、食物繊維も豊富。



② 雑穀を語る

「雑穀の未来」と題して行われた記念シンポジウム。雑穀の生産者や消費者、流通関係者ら7人がパネラーとなり、雑穀への思い・魅力について語り合いました。横浜国立大学大学院環境情報研究院教授の嘉田良平さんが司会を務め、約80分にわたり意見が交わされました。熱い思いを語り合ったシンポジウムの様子をお伝えします。(抜粋)

吉田 料理教室ですかね。教室に参加した方からは「飯をもっと雑穀好きを増やすには？」という声がありました。雑穀の使い方を知りたいという人が多いですね。広島ではまだあまり知られていませんが、若い人や小さい子どもを持つお母さん方が興味を持ち始めています。

山本 都会は健康ブームです。手作りのご飯、大麥を消費者に伝えるための、交流をもっと増やした方がいいと思います。自分が食べていくべきか？

山本町長 生産者、消費者、流通関係者などが広く連携していくことの大事さを実感しました。いろいろな形でたくさんの方が食産業について議論し深めていけば、雑穀をとる感じました。ありがとございました。

出席者 (写真左から、敬称略)

嘉田良平 横浜国立大学大学院環境情報研究院教授 (コーディネーター・横浜市)
吉田洋介 NPO法人南アルプス食と暮らしの研究所 舎理事長 (生産者・長野県)
山本伸司 バルシステム生活協同組合連合会常務執行役員 (消費者・東京都)
古閑靖基 古閑産業合資会社専務取締役 (流通関係・熊本県)
江島雅歌 江島雅歌料理教室主宰 (料理研究・広島県)
高村英世 北岩手古代雑穀代表 (生産者・二戸市)
尾田川勝雄 尾田川農園代表 (生産者・上尾田)
達増拓也 岩手県知事 (コメンテーター)
山本賢一 軽米町長 (同)

なぜ今雑穀なのか？

山本 私どもの会社では、組合員約七十万人に食料を宅配しているが、そのうち雑穀を申し込む方は一万人ほど。全国的に見れば〇・一％ほどではないでしょうか？

高村 雑穀のすごさはやはり安全性の高さです。この前作られたブランドマークもそうですが、特別栽培農産物や有機栽培として安全性が認められることにより、信頼できるものになると思います。

嘉田 情報発信という点では、農協さん等のバックアップももっと必要ですね。さらに雑穀が元気になるためには何が必要だと思いますか？

尾田川 私は子どものアトピーがきっかけで、雑穀栽培を始めました。こんなに安全でおいしいものを作っているんだということブランドとして確立することが必要だと思います。農業を使わない分、草取りなども自分たちの手で、安全なものを作るんだ、という私たちの思いを伝えながらブランドを確立していきたいと思っています。

尾田川 全国を見ても、軽米町ほど雑穀の栽培に適した土地はありません。おいしく、体に優しい雑穀をさらにPRしていきたいです。



雑穀生産者として意見を述べた尾田川さん



伝統の舞を披露した町指定無形民俗文化財の7団体
 ①平成8年以來13年ぶりに復活した「山田獅子踊り」 ②権限舞を披露する「沢田神楽」 ③息のあった舞を見せた「虎舞」 ④晴高小児童による「高家えんぶり」 ⑤山内小児童や保存会による「山内神楽」 ⑥駒を腰に元氣な掛け声が響いた「駒踊り」 ⑦ゆったりと獅子頭が練り歩いた「太神楽」

⑧祭りの先頭は全高約3メートルの猿田彦命像 ⑨元氣なソーランを披露した軽米ソーラン愛好会 ⑩総勢600人が参加した軽米音頭流し踊り ⑪東京のパルスシステムの会員らも町を訪れ秋祭りを体験 ⑫威勢のいい太鼓が鳴り響いたさんさ踊り ⑬素敵な音色を響かせた軽米小マーチングバンド



を先頭にみこし・稚児行列、七つの郷土芸能団体と六台の山車による大行列が約一キロにも及び、ゆつくりとしたペースでお飯屋（門前）までを練り歩きました。祭り期間中は天気にも恵まれ、沿道には多くの観客が集まり、伝統的な軽米秋まつりを見守りました。中日の十四日には、午後五時半に出発した軽米小学校マーチングバンドを皮切りに軽米音頭流し踊りや盛岡さんさ踊りが披露されました。軽米流し踊りには町内から十団体総勢六百人ももの踊り手が参加。軽米音頭に合わせて町内を華やかに練り歩きました。

秋祭りの



軽米の秋の風物詩「軽米秋まつり」が、九月十九日から二十一日まで町中心街で開催されました。初日と最終日はみこし行列と山車が練り歩き、中日には軽米音頭流し踊が行われ、沿道は大勢の人出で賑いを見せ、行列をなす人たちからも熱い心意気が伝わってきました。十九日のお通りは、午後三時にのろしの合図とともに軽米八幡宮を出発。猿田彦命像



総合音楽春回「風流 和藤内」



荒町光栄回「風流 藤田空」



本町南栄回「風流 歌謡十八番のうも不助」



大町佐藤回「風流 富山次郎重忠」



上町回「宇治川宛岸 佐々木高樹」



新町大正回「風の民謡直達線と旗着前田廣次」

色鮮やかに飾られた
6台の山車をご紹介

災害に強い 町を目指して

九月二十日、午前六時の訓練用サイレンに始まった町消防演習は、軽米中グラウンドを主会場に行われ、町消防団（増尾俊一団長）と町婦人消防協力隊連絡協議会（井戸渕トシエ会長）あわせて約四百八十人が参加しました。統監の山本賢一町長が「安全と安心の確保は全ての町民の願い。危機管理体制を充実



増尾団長（中央）を先頭に町中心部を行進する町消防団

させ、災害に強く、人に優しい町づくりを目指したい」と訓示し、団員の服装や、機械器具点検などを行いました。功労団員の表彰、消防協力者と退職婦人消防協力隊長への町長感謝状贈呈の後は、部隊訓練、消防操法訓練、ラッパ隊訓練などを披露。小玉川少年消防クラブ員によるミニポンプ操法演技では、消防団員顔負けの素晴らしいミニポンプ操法が披露されました。また観音林ちびっこ消防クラブ員は元気なダンスを披露し、演習を盛り上げました。

町中心部を分列行進した後、仲町裏手の雪谷川河川敷で放水訓練を実施。消防自動車全二十七台から、天高く一斉放水すると沿道に集まった観客からは、拍手と歓声が上っていました。閉会式で増尾団長は「消防団と婦人消防協力隊とが協力し合い、災害に強い町を目指していききたい」と力強く答辞。講評官の田村利明二戸地区広域行政事務組合消防本部消防長が「極めて優秀」と講評するなど、町消防組織の質の高さを示していました。



①堂々と行進する婦人消防協力隊②小玉川少年消防クラブ員と観音林ちびっこ消防クラブ員が「火遊びはしません」と防火宣言しました③山本統監により行われた機械器具点検④消防自動車全27台による放水訓練

救命処置の 大切さを実感

二戸保健所主催の「救急の日」講習会は九月十日、町農村環境改善センターで開催され、約三十人が参加しました。

救急救命講習にさきがけて、軽米幼稚園のさくら組の園児が「家族みんなが元気だとうれしいです。みんなで心肺蘇生法を覚えてください」と元気に呼びかけました。その後、二戸消防署の救急隊と



消防署員の指導のもと真剣な眼差しで講習に臨む参加者



みんなで心臓蘇生法を覚えてくださいと呼びかけた軽米幼稚園の園児

役場健康福祉課職員らがユーモアあふれる寸劇で心肺蘇生法の大切さを訴えました。参加者は、人口呼吸やAEDの使い方などについて消防署員の説明を聞き実践。土木会社で働く浅水孝太郎さん（上戸子）は「今日は職場の仲間とともに参加した。危険が付き物の仕事だし、いつこういう場面に遭遇するかも分からない。寸劇を見た後、実際にやってみて、救命処置の大切さを改めて実感した」と話していました。

第46回町小学校陸上記録会

2種目で大会記録を更新

大会新記録

下段（一）はこれまでの大会記録（敬称略）



上戸 遥香さん（山内小4）
3・4年女子800m
記録 3分02秒0
(H13 近藤結花 3分03秒3)



松田 舞さん（軽米小4）
4年女子100m
記録 15秒8
(H14 川原木智子 16秒2)



細谷地 彩乃さん（笹渡小4）
4年女子100m
記録 16秒0
(同右)



大崎 拓真くん（円子小5）
5年男子100m
記録 14秒6
(H12 小野寺智哉、H14 石澤翔太)

第四十六回町小学校陸上記録会が九月九日、ハートフル・スポーツランド多目的広場で開催されました。トラック競技とフィールド競技あわせて二十四種目に各校の代表選手延べ三百十三人が出場。選

◇トラック競技	
【3年女子 60m】下谷地 璃衣（軽米小）	11秒0
【3年男子 60m】小笠原 李熙（観音林小）	10秒1
【4年女子100m】松田 舞（軽米小）	新 15秒8
2位 細谷地彩乃（笹渡小）	新 16秒0
【4年男子100m】園田 大地（軽米小）	16秒1
【5年女子100m】松田 悠（軽米小）	15秒9
【5年男子100m】大崎 拓真（円子小）	タイ 14秒6
【6年女子100m】山下 彩花（軽米小）	15秒2
【6年男子100m】土佐 年広（円子小）	14秒1
【女子200m】山下 彩花（軽米小6年）	32秒8
【男子200m】園田 洋貴（小軽米小6年）	31秒7
【3・4年女子800m】上山 遥香（山内小4年）	新 3分02秒0
【3・4年男子800m】大清水 樹（軽米小4年）	3分00秒9
【女子800m】鶴岡 梓（笹渡小6年）	2分51秒5
【男子1000m】田澤 拓也（軽米小6年）	3分37秒2
【女子80mハードル】上長根 千秋（軽米小6年）	16秒2
【男子80mハードル】日脇 拓実（軽米小6年）	16秒4
【女子400mリレー】軽米小（松田悠、山下彩花、上長根千秋、内城祐里香）	1分03秒4
【男子400mリレー】小軽米小（山田大生、工藤昌俊、戸草内凌、園田洋貴）	1分00秒1



自己ベストを目指し力走する選手

二戸地区中学校陸上競技大会

9月2日に一戸町総合運動公園で行われた大会で軽米中学校の日山大樹君が大会新記録で優勝しました。

2年生男子100m
第1位 日山大樹君（軽米中2年）
記録 12秒14



日山大樹君

二戸地区小学校陸上競技大会

9月15日に一戸町総合運動公園で行われた大会で、本町の2人が大会記録を更新しました。

女子走り高跳び
第1位 内城祐里香さん（軽米小6年）
記録 1m35
5年生以下女子800m
第3位 上山遥香さん（山内小4年）
記録 2分51秒08



走り高跳びで新記録の内城さん

◆種目別の優勝者と記録◆（敬称略）

◇トラック競技	
【3年女子 60m】下谷地 璃衣（軽米小）	11秒0
【3年男子 60m】小笠原 李熙（観音林小）	10秒1
【4年女子100m】松田 舞（軽米小）	新 15秒8
2位 細谷地彩乃（笹渡小）	新 16秒0
【4年男子100m】園田 大地（軽米小）	16秒1
【5年女子100m】松田 悠（軽米小）	15秒9
【5年男子100m】大崎 拓真（円子小）	タイ 14秒6
【6年女子100m】山下 彩花（軽米小）	15秒2
【6年男子100m】土佐 年広（円子小）	14秒1
【女子200m】山下 彩花（軽米小6年）	32秒8
【男子200m】園田 洋貴（小軽米小6年）	31秒7
【3・4年女子800m】上山 遥香（山内小4年）	新 3分02秒0
【3・4年男子800m】大清水 樹（軽米小4年）	3分00秒9
【女子800m】鶴岡 梓（笹渡小6年）	2分51秒5
【男子1000m】田澤 拓也（軽米小6年）	3分37秒2
【女子80mハードル】上長根 千秋（軽米小6年）	16秒2
【男子80mハードル】日脇 拓実（軽米小6年）	16秒4
【女子400mリレー】軽米小（松田悠、山下彩花、上長根千秋、内城祐里香）	1分03秒4
【男子400mリレー】小軽米小（山田大生、工藤昌俊、戸草内凌、園田洋貴）	1分00秒1

※「新」は大会新記録、「タイ」は大会タイ記録

町長杯争奪 少年サッカー新人大会

軽米町長杯争奪少年サッカー新人大会は九月二十日、ハートフルスポーツランド多目的広場で開催されました。町内外から八チームが出場し、十五分ハーフで試合が行われました。本町の軽米サッカー少年団（田頭一男監督）は、三位決定戦で敗れ四位でした。



ドリブルでボールを進める軽米選手

東京外国語大学の 留学生が軽米体験

東京外国語大学に留学中の外国人学生十二人が、八月二十三日から三十日までの八日間、町内でホームステイを行いました。町内の中高校生が受け入れ先となり、自分の通う学校と一緒に登校するなどしました。また、手打ちソバや剣道など軽米の文化も体験。二十八日には軽米高校で劇「かさ地蔵」を流ちょうな日本語で発表しました。ユーモアたっぷりの劇に観客からは笑いが絶えませんでした。留学生を受け入れた家族や留学生の感想を紹介します。



楽しい思い出を胸にお別れの会での記念撮影（8月30日、農村環境改善センター）

ホストファミリー
山田一夫さん（仲軽米）

ルーマニア出身の小柄でかわいい留学生“アディナ”が、我が家にきました。微妙な緊張感の中、一週間はあっという間に過ぎ、あまり社交的ではない我が家では、打ち解けるころには東京へ帰る日が近づいていました。それでも東京しか知らない彼女に、日本と日本の田舎を体験してもらおうと浴衣を着せたり、時期外れのお雛様を引っ張り出したり、田舎料理を出したり。疲れはしましたが、楽しく過ごすことができました。

別れの際は「あなたにとって日本での田舎は“岩手軽米だよ””と言って見送りました。これから連絡を取り合えれば本当の家族のようになるかもしれません。そして彼女にとって軽米が、日本の田舎になるかもしれません。



山田一夫さん（左）家族と留学生のアディナさん（左から2番目）

東京外国語大学留学生
バン・フ・クアン・フィさん（ベトナム）

わたし達留学生12人は、一緒に軽米に来てホームステイをしました。ホストファミリーの小野寺さんの家では、寿司やてんぷらや刺身など日本の料理を食べさせてもらいました。とてもおいしかったです。

軽米高校では授業をしました。わたしのクラスは3年2組でした。みんなとてもまじめだと思いました。テストの勉強が忙しくても、わたしにいろいろなことを教えてくれてありがとうございました。それから、料理をしたり、書道、剣道をしたり、サッカーやゴルフもしました。とても楽しかったです。

軽米は美しく、人々は優しく親切です。とてもいい思い出になりました。また戻ってきたいと思います。皆さん本当にありがとうございました。



留学生のバン・フ・クアン・フィさん（中央）と小野寺さん家族



高校で行われたお別れ会で握手を交わす留学生と生徒



習字体験では思い思いの字を習字で書きました

ホストチューデント
新井田剛志君（小軽米中）

僕の家に来たのは、マレーシア出身のポールさんです。ポールさんは日本語がとてもうまく、ピアノもすごく上手でした。最初は緊張した様子のポールさんでしたが、学校では先生や生徒と日本語で普通に会話をし、部活動では野球やテニスに参加してくれました。また、ポールさんはとても気遣いがよく、僕たちが普段気付かないところにも気付いていてとても勉強になりました。

小軽米中学校のみんなは、ポールさんにたくさん質問をしたので、ポールさんは答えるのが大変だったかもしれませんが、とても楽しい一週間を過ごすことができました。



新井田剛志君（左）兄弟と留学生のポールさん（中央）

花いっぱい町に向け

第二十一回花いっぱいコンクール審査会が八月二十七日に行われました。地域や学校、家庭花壇の部に二十四組が応募。地域花壇の部では高柳・花の会（装主・代表）が、六年連続の最優秀賞を、学校花壇の部では晴高小学校、家庭花壇の部では田村一夫さんが二年連続の最優秀賞を受賞しました。晴高小の佐藤理乃さん（五年）は「この伝統を引き継ぎ晴高小学校も花いっぱいの学校にしたい」と花壇作りへの思いを話していました。結果は下記のとおりです。

花いっぱいコンクール審査結果

（敬称略）

◆地域花壇の部

【最優秀賞】高柳・花の会（6年連続）

【優秀賞】鶴飼部落常会

【優良賞】笹渡・花の会 No.ポイすて、町社会福祉協議会・福祉花だん、長倉・花の道、沢田公民館環境部、西里花づくりサークル、下円子老人クラブ花壇

【奨励賞】東・花の会、小玉川・フラワー広場、上館・沿道花壇、小玉っ子ガーデンを守る会

◆学校花壇の部

【最優秀賞】晴高小学校花壇・晴高地区花壇（2年連続）

【優秀賞】軽米中・学校花壇

【優良賞】小軽米小・さわやか花壇、笹渡小中・ササースガーデン、小軽米中・かがやき、観音林小・ゆめ花壇

【奨励賞】晴中福祉花壇・晴中花壇、円子小・学校花壇

◆家庭花壇の部

【最優秀賞】ユートピア（田村一夫、向川原）（2年連続）

【優秀賞】家庭花壇（山崎孝太郎、鶴飼）

【優良賞】家庭花壇（細谷地キエ、高柳）

【奨励賞】家庭花壇（松山まつよ、上増子内）



道路の両脇を色鮮やかに飾る高柳・花の会の花壇



小学校前に色とりどりの花が咲き乱れる晴高小学校花壇・晴山地区花壇



花や木できれいに整えられた田村一夫さんの「ユートピア」

平成21年度町敬老会

人生は80から

平成21年度の町敬老会（対象者＝数え年で80歳以上、1,309人）は9月19日、約300人が出席し町民体育館で開催されました。

式典にあたり山本賢一町長は「本日はおめでとうございます。長い年月にわたる皆さんの努力のおかげで町は発展してきた」と祝辞を述べ、米寿（88歳）の方に銀杯を、傘寿（80歳）の方に木杯の記念品を手渡しました。また町社会福祉協議会（菅原皓文会長）からは、傘寿を迎える方に杖が贈られました。



参加者に声を掛けながら歌を披露した橋田さん

傘寿を迎えた山田仁三郎さん（仲軽米）は「人生は80歳からという気持ちでこれからも町の発展、町民の幸のために力を貸していきたい」と謝辞を読み上げました。

式典の後には、橋田順子さんによる歌謡ショーが行われ、参加者らは懐かしのメロディーを楽しみました。



謝辞を述べた山田仁三郎さん（右）

町の高齢者人口（平成21年8月31日現在）

※資料 町民生活課「住民基本台帳」

80歳以上 1,020人（全人口の9.4%）

65歳以上 3,438人（全人口の31.8%）

100歳以上 4人

103歳 松山タミさん（上新町）

100歳 戸草内フヂさん（向川原）

同 山本三蔵さん（河北）

同 蛇口ハツエさん（民田山）

メタボ解消に笑みこぼれる



田中副町長（左から2人目）から第1期生一人ひとりに終了証が手渡されました

メタボリック症候群を予防する目的で行われているメタボクラブ第一期生の終了式は九月十七日、健康ふれあいセンターで行われました。平成十九年から受講した第一期生九十八人に、田中良一副町長は「これからも健康管理に努め町全体が元気になるよう頑張ってください」と終了証を手渡しました。また受講生には、受講前に撮影した写真と現在の写真が配られ、ひとりひとり細くなった自分の姿に「若くなったなあ」という声と笑みがこぼれていました。

軽米高校生がバイク教室
整備・点検の大切さを確認



県警交通機動隊からの指導のもとスラローム走行に挑戦する軽米高校生

軽米高校バイク実技講習会は八月二十一日、ハートフルスポーツランド駐車場で、同校のバイク通学生四十八人が参加して行われました。県警交通機動隊二戸分駐隊の千葉明也巡査部長、多田佑允巡査らが講師となり、車両の点検方法を確認し、その後スラローム走行や一本橋走行などの実践を通して運転に関するアドバイスを行いました。圃田貴広君（二年）は「整備や点検の大切さが分かった。今以上に安全運転を心がけたい」と気を引き締めていました。

学校図書館ボランティアがスタート
生徒が使いやすい図書室に

生徒が使いやすい学校図書館を目指して、軽米中国書室の改修作業が八月二十六日から始まりました。作業は、同校PTAや町民から募集したボランティアにより実施。初日の二十六日には、約二十人のボランティアが参加し、汚れた机をきれいに塗装する作業や書架の並べ替えを行いました。竹澤ユウ子さん（仲町）は「子どもたちが読書をしやすい環境にしたい。みんな集まってリラックスできるような図書室になれば」と作業に汗を流していました。



机の修繕作業に汗を流すボランティア参加者

晴山中学校（小橋正副校長、生徒八十九人）の二年生三十二人と笹渡中学校（鎌田省三校長、生徒十三人）の全生徒は、八月二十五日から二十七日まで、町内の事業所などで職業体験学習を行いました。生徒らは自分が体験してみたい事業所を選び訪問。南ミツワ自動車販売で車の整備などを体験した晴山中の清水拓哉君は「作業は思った以上に難しかった。しっかりと勉強して覚えなければいけない」と仕事の大変さを感じていました。



役場町民生活課では笹渡中3年の鶴飼一喜君が、窓口で使う申請書の作成などを行いました

岩手大学影絵サークルが軽米幼稚園を訪問
心温まる影絵に園児も笑顔

岩手大学影絵サークル「S M I L E」（中村大地班長）は八月二十五日、軽米幼稚園で影絵発表やゲームをして園児と交流しました。同サークルの一年生がオリジナルの影絵「ワンダのたからもの」を披露。園児は他のメンバーとともに影絵を楽しみました。中村班長は「今回の影絵は温かいストーリー。サークル名のとおり、影絵を見てみんな笑顔になってもらいたい」と話し、影絵の後にはじゃんけん列車などのゲームをし交流を楽しみました。



サークルのメンバーが園児の横に座り一緒に影絵を楽しみました

JAMTE教室に軽米高校生が参加
お兄さんお姉さんと楽しく



高校生と手をつないでいつも以上に楽しく遊びました

軽米高校（笹山真澄校長、生徒三百四十人）の一年三組の生徒三十七人は八月二十六日、総合的学習の一環として、未就学児の交流の場ビヨビヨ教室に参加しました。生徒らは、子どもたちの手を引いて一緒に走ったり、ダンスをしたりして交流を楽しみました。吉岡千春さんは「子どもは思った以上に行動が早く大変だった。子どもに関係する仕事も進路として考えていたのでもっと勉強になった」と話し、子どもたちとのふれあいを楽しんでいました。

昭和60年10月31日姉妹提携
音更町だより

「第9回東土幌ばんえい競馬大会」が、東土幌神社特設競馬場で開かれました。道内各地から集まった一般馬とポニー合わせて99頭が出場。秋晴れの下、砂煙を上げて力強く走るばん馬を、観客は大きな歓声を上げて応援していました。



靑空の下、砂煙を上げながら力走するばん馬たち

丈夫に
育つ

元気に
働く

健やかに
老いる

あなたの歯は元気ですか？

歯周病は、歯ぐきや歯を支えている骨に炎症が起りひどくなると歯が抜けてしまう病気です。今年の歯周病検診は95名が受診し、その内詳しい検査が必要とされた方は77名でした。歯周病は誰でもかかる可能性があります。しかし、自分で予防することもできます。

①自分でできること

- ・毎日の歯みがき
- ・噛み応えのあるものをよく噛んで食べる

+

②歯医者さんでもらえること

- ・歯石の除去やブラッシング指導
- ・治療

↓

健康な歯

↓

いきいきとした日常生活

健康福祉課
主任栄養士
工藤晃子

図書館だより

ー 今月の新刊ー

【児童書】

ことりちゃん とんだ！

作 アンドレ・ダーハン
訳 辻仁成



巣から落ちた、よちよち歩きの小鳥に、飛びかたを教えてあげることになったばかり。やがて、小鳥が空へ飛び立つときが来て…。

少年の木 希望のものがたり

作・絵 マイケル・フォアマン
訳 柳田邦男

戦争で廃墟となった遊び場。そこに芽生えた小さな緑の芽を1人の少年が育て始めると…。危機に満ちた今の時代に生きる人々に贈る人間の希望の物語。



(岩崎書店)

【一般書】

症状別 よくわかる東洋医学

著 根本幸夫



女性特有の不調や、かぜ、食欲不振など日常生活でおこりがちな不調に効く養生法を「漢方薬」「食養生」「生活習慣」「ツボ」を組み合わせて紹介。

夢うつつ

著 あさのあつこ

平凡な日常がつむぎだす、ファンタジックで不思議な6つの物語。著者が初めて試みたエッセイと小説による短編集。



(東京書籍)

図書館ひろば

◎日時：10月24日（土）

10:00～11:00

◎会場：旧生活文化博物館

（町立図書館となり）

◎対象：幼児～小学校低学年

参加をお待ちしています

生活安全の森

旧軍用けん銃が眠っていませんか？

◎銃器犯罪のない社会を築くために！
☆過去十年の銃器犯罪による死亡者数（二〇九人）
けん銃押収数（七千丁）
○旧軍用けん銃が眠っているのか？
子供が遊んでの事故や盗ま

れて犯罪に使用される危険性があります。形見や遺品であっても持つことが禁じられています。
○けん銃一〇番報奨制度
あなたの情報により銃器等が押収され、かつ被疑者が検挙された場合、状況により報奨金が支払われます。

○自首減免制度
自らすすんで、けん銃を提出した場合は、刑が軽減又は免除されます。

一戸警察署軽米駐在所
(電話四六二〇〇四)



8月の事故と救急の数字

※（累計）は1月からの合計

※見直しにより前月の数値と異なる場合があります

►町内の交通事故

当月（累計） 昨年比

人身事故 3件（11件） +3

死亡者 0人（0人） -1

負傷者 3人（11人） +3

物損事故 11件（64件） -5

►救急車の出動回数

26回（231回） +4

►飲酒運転検挙者はありません

軽米病院だより

年金

戸籍

医療崩壊①

広報かるまいで以前、「アカシアの木陰で」という病院のコナーがありました。今の日本では医療崩壊が叫ばれ、病院の存続も危ぶまれる時代となっています。病院から町民の皆さんに情報を発信し、医療について一緒に考えていただければと思います。

医療崩壊という言葉は、東京の虎ノ門病院の小松秀樹先生が言い出したものです。医師が、仕事量やストレスの大きい病院の勤務医を辞めて、より負担の少ない病院へ移ることや、開業医になる風潮が広がり病院から医師がいなくなることにより、地域の医療が成り立たなくなってきました。

実際県立病院でも中堅医師が年々減少し、残った医師への負担が増しています。いくつかの病院は無床診療所になり、また病院の診療科の縮小が目立つようになりました。病院を維持することが大変になってきています。

岩手県立軽米病院 院長 横島孝雄

町内24投票所の投票率（小選挙区）

投票所番号	投票所名（略称）	投票率
第1	小軽米	68.51%
第2	松ノ脇	62.19%
第3	小玉川	73.27%
第4	米田	74.23%
第5	牛ヶ沢	66.31%
第6	円子	70.80%
第7	上円子	72.67%
第8	大沢	74.36%
第9	軽米保育園	72.58%
第10	笹渡	73.98%
第11	上館	74.64%
第12	高家	68.41%
第13	増子内	75.10%
第14	長倉	81.58%
第15	下尾田	75.00%
第16	軽米町役場	72.88%
第17	山田	86.21%
第18	晴山	69.46%
第19	野場	78.65%
第20	観音林	71.74%
第21	山内	57.34%
第22	大清水	57.14%
第23	竹谷袋	77.94%
第24	東	82.35%

町内計（国内＋在外） **70.78%**

全国大会の結果（敬称略）

第38回全国中学校剣道大会

（平成21年8月20～22日、熊本県入吉市）

団体の部

軽米中学校男子 予選リーグ敗退

個人の部

坂本隆磨（軽米中3年） 3回戦進出

全国高等学校総合体育大会

（7月29日、奈良県奈良市）

女子やり投げ

紫葉襟菜（軽米高3年）

記録 36m67 予選敗退

山内・観音林・晴高小学校

最後の学習発表会を開催

本年度で閉校となる3小学校で、最後の学習発表会が行われます。ご観覧ください。

山内小（10月24日、午前8時45分～）

観音林小（10月31日、午前9時～）

晴高小（10月31日、午前9時～）

第45回衆議院議員総選挙

町内投票率は

70・78%

八月三十日に執行された第四十五回衆議院議員総選挙の投票は、町内二十四投票所で午前七時から午後七時まで行われました。本町の当日の有権者数（国内と在外の合計）は九千七十四人で、投票者は、小選挙区選出議員選挙、比例代表選出議員選挙ともに六千四百二十三人、投票率は七〇・七八%となりました。前回の平成十七年衆議院議員選挙の六七・七二%を、三・〇六ポイント上回りました。

町内での開票作業は、同日午後八時から農村環境改善センターで行われ、岩手県選挙区選出議員では畑浩治さんが初当選を果たしました。本町の開票結果は下記のとおりです。選挙期日に仕事などがある方が事前に投票を行う期日前投票は、八月十九日から二十九日まで役場隣の農村環境改善センターで行われました。小選挙区、比例代表とも千六十人（有権者数の一・六八%）の方が投票しました。

比例代表選出議員選挙得票結果（投票率：県内73.39%／町内70.78%）

名簿届出政党等の名称（届け出順）	県内得票数	町内得票数
みんなの党	25,275	123
公明党	54,299	491
民主党	420,871	3,010
日本共産党	47,647	454
社会民主党	58,632	164
幸福実現党	5,143	29
自由民主党	173,030	1,845

岩手県選挙区選出議員選挙得票結果（投票率：県内73.41%／町内70.78%）

当落	候補者氏名	県内得票数	町内得票数
当選	畑 浩治	115,080	3,388
	鈴木 俊一	94,566	2,854
	工藤 哲子	2,581	90

第31回町総体

軟式野球競技結果（8月23日）

各ブロックの順位（○に数字は順位）

Aブロック ①下新町 ②晴高 ③笹渡

Bブロック ①山内 ②上新町 ③小玉川

Cブロック ①小軽米 ②軽米東 ③観音林

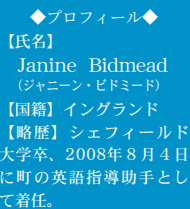


第31回町総体中間成績

順位	チーム名	得点	順位	チーム名	得点
1	小軽米	8 4	9	上新町	6 6
2	山 内	8 2	10	上館連合	6 4
	米 田	8 2	11	増子内	4 8
4	晴 高	8 0	12	軽米東	3 9. 6
5	笹 渡	7 8	13	向川原	3 4
	小玉川	7 8	14	軽米中央	3 2. 5
7	観音林	7 2	15	下新町	3 0
	円 子	7 2	16	長倉・駒木	1 6

※軽米中央（荒町、仲町、本町、大町、元屋町）
軽米東（萩田、門前、蓮台野、桜山）

10月11日（日）の町民体育祭の結果で最終順位が決定します！皆さんでご参加ください。



Fumiko: Janine, what did you do in September?

Janine: I went to Ishigaki music festival in Morioka.

It was great fun, and we saw lots of our favourite Japanese bands, like Beat Crusaders and TEXAS STYLE who are from Ninohe! There were thousands of people there and at the end of the festival it rained, so everybody was very muddy and wet. But everyone was still happy it was a lot of fun!

ジャニーン：盛岡の「いしがきミュージックフェスティバル」に行ってきたの。最高に楽しかったし、ビートルズやセーラーズ、二戸出身のテキサススタイルみたいに、大好きな日本人のバンドをたくさん見たの。何千人もの人が来ていて、フェスティバルの最後に雨が降ってきて、だから、みんなう、泥だらけでずぶぬれ。でもみんなとっても楽しんだのよ。

Fumiko: Did you enjoy Karumai festival?

文子：軽米のお祭りは楽しかった？

Janine: Yes it was great! I was very happy it didn't rain.

It was really nice to wear my yukata again and see the students play the flute and taiko drums. Everyone is so energetic and happy at the festival, I love the atmosphere!

ジャニーン：ええ、すばらしかったわ。雨が降らなくてよかったよね。また今年も、浴衣を着ることができたし、笛や太鼓をやっている生徒たちを見て、本当によかったわ。お祭りの活気にあふれた、楽しそうな雰囲気大好き！

出土していることが目を惹きます。

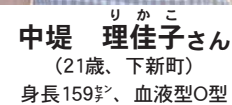
中でも、軽米町大日向江遺跡で出土した後北式土器（後期北海道式薄手土器）の深鉢（写真）は、高さ三十二^{センチ}と大型で全体像が復元できた例として貴重な資料とされています。

弥生時代以降も稲作農耕が営まれなかった北東北・北海道では縄文の狩猟採集生活が続いたと考えられ「縄文時代」とも呼ばれます。

南からの古墳文化と北海道系文化、そして伝統の縄文文化が混じり合う複雑な当地に住む人々は、やがて朝廷側から「蝦夷（エミシ）」と呼ばれるようになります。

(教育委員会学芸員 藤田直行)

キラキラ光る



大好きな
お年寄りと
たくさん思い出を

青森県三戸町出身の中堤さんは、認知症のお年寄りなどが共同生活を営む「グループホーム花の里」で働き、今年で二年目となります。

「小さいころからひいおばあちゃんでした」と話す中堤さん。実家にはおじいちゃん、おばあちゃん、そしてひいおばあちゃんも暮らしており、小さいころは、特にひいおばあちゃんに面倒をみてもらい育ってきた。「お年寄りが大好きで面倒をみてあげたい」という思いから、地元の高校を卒業した後は盛岡市の福祉専門学校に進学。

卒業と同時に現在の施設に就職し介護福祉士として活躍しています。

二戸惑うこともたくさんありますが、入居している皆さんとたくさんのお問い合わせをさせていただいて、と話す中堤さん。入居している皆さんのために、毎日仕事を頑張っています。

▼趣味：バッグ集めと古着屋めぐり。インテリアや雑貨を集めるのが好きです

▼好きな色：ピンク、赤

▼好きな食べ物：みかん

▼今欲しい物：グッチのショルダーバッグ

▼理想の異性のタイプ：優しく家庭的で、男気がある人。NEWSの山下智久さんみたいな人がタイプです。

僕が学んだ

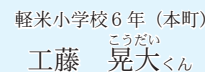
あきらめない気持ち

八月二十一日に二戸地区水泳大会がありました。僕は今まで平泳ぎでしか大会に出たことがなく、少し悔しい思いがありました。今年は六年生になり「いい思い出を作ろう」という思いから、二〇〇メートル個人メドレーに挑戦しようとしたのです。

僕は背泳ぎが苦手です。しかし出場するに決めてから約三週間、一生懸命練習しました。一度も練習を休みませんでした。

そして、本番の大会を迎えました。途中つらくて立とうかと思いました。でもその時、

は「あきらめなければ、どんなことでもやり遂げることができる」ということです。僕はこの個人メドレーという大きな壁を、あきらめない気持ちで乗り越えました。応援してくれた六年生のみんなには心から感謝したいです。

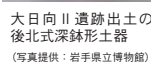


軽米の
埋もれし宝
⑩



弥生時代に続く古墳時代（三世紀末～七世紀）は、前方後円墳に代表され

県内では最北の前方後円墳として角塚古墳（奥州市）が有名ですが、畠田部から八戸周辺では、直徑五十メートル、高さ一メートル程度の盛り土（墳丘）の周囲に溝がめぐる小さな古墳群が古墳時代されています。



末期から平安時代にかけて造られており、鉄器・玉類などの副葬品も多数出土しています。

また、生活用具の一つである土器は、弥生土器の技術を継いだ「土師器」へと変化しますが、表面からは縄文時代からの伝統ある縄文や幾何学的紋様が姿を消し味気なくなります。

しかしこの時代、北東北では古手の土師器や集落跡の発見は極端に少なく、むしろ縄文の伝統を強く残す北海道系の土器や黒曜石などが各地で少量出土していることが目を惹きます。

中でも、軽米町大日向Ⅱ遺跡で出土した後北式土器（後期北海道式薄手土器）の深鉢（写真）は、高さ三十二センチと大型で全体像が復元できた例として貴重な資料とされています。

弥生時代以降も稲作農耕が営まれない
 かった北東北・北海道では縄文的狩猟
 採集生活が続いたと考えられ、「続縄
 文時代」とも呼ばれます。

南からの古墳文化と北海道系文化、そして伝統の縄文文化が混じり合う複雑な当地に住む人々は、やがて朝廷側から「蝦夷（エミシ）」と呼ばれるようになります。

10月 October

16	金	
17	土	女性と親子のためのなんでも相談所【二戸合同庁舎】10:00～15:00
18	日	
19	月	
20	火	ポリオ予防接種【ふ】13:30～14:00受付 二戸地区法律相談【二戸市役所】10:00～15:00（要予約☎23-3111）
21	水	1歳児健診【ふ】13:00～13:30受付
22	木	
23	金	ポリオ予防接種【ふ】13:30～14:00受付
24	土	図書館ひろば【図】10:00～ 秋季ゲートボール大会【ケ】
25	日	食フェスタinかるまい【町中心街】 夜間・休日の納税相談【役場税務会計課】（～27日）
26	月	
27	火	ポリオ予防接種【ふ】13:30～14:00受付
28	水	ビヨビヨ教室【青少年ホーム】10:00～12:00
29	木	うまっこ教室【ふ】10:00～12:00
30	金	
31	土	第30回町民文化祭（～11月3日） 展示部門【公】9:00～17:00 幼児絵本感想画・小中書写絵画展【図】9:00～17:00

11月 November

1	日	
2	月	町税の納期（町県民税3期、国民健康保険税4期）
3	火	【文化の日】
4	水	乳児健診【ふ】13:00～13:30受付
5	木	町小中学校音楽祭【軽米中学校】
6	金	
7	土	少年野球教室【ハ】（～8日） カシオペア合唱祭【二戸市】
8	日	第30回町民文化祭ステージ発表会
9	月	
10	火	こころの相談【ふ】13:30～15:30 移動図書館車「やまなみ号」巡回（～12日） 二戸地区法律相談【二戸市役所】10:00～15:00（要予約☎23-3111） 学校給食費第7期納期
11	水	ビヨビヨ教室【青少年ホーム】10:00～12:00
12	木	
13	金	
14	土	
15	日	第32回町総体・バレーボール競技【体】

（カレンダー中の【 】は開催場所で下記のとおり表示します）
体・町民体育館 環・環村環境改善センター 公・中央公民館
図・町立図書館 病・県立軽米病院 ふ・健康ふれあいセンター
老・老人福祉センター フ・雪谷川ダムフリスリストパーク・軽米
ミ・ミレットパーク 歴・歴史民俗資料館 ハ・ハートフル・ス
ポーツランド 運・町営運動場 ゲ・ゲートボール場 野・高校野
球場

スナップ写真館

町内小学校陸上記録会
（9月9日、ハートフルスポーツランド）

お知らせ
情報

Information

県立産業技術短大の
入学生を募集します

○推薦入学試験第Ⅱ期

出願：10月9日（金）～10月
23日（金）（消印有効）

試験：11月4日（水）

○一般入学試験

出願：平成22年1月8日（金）
～1月22日（金）（消印
有効）

試験：平成22年2月2日（火）

※試験会場及び出願先は、第一
志望科が設置されているキャン
パスとなります。

【出願先・問い合わせ先】岩手
県立産業技術短期大学校矢巾
キャンパス（☎019-697
-9088）、同水沢キャン
パス（☎0197-22-
4422）

二戸地区広域行政事務
組合10月定例会を開催

二戸管内4市町村で構成して
いる、二戸地区広域行政事務組
合の10月定例会（議会）が開
会されます。暮らしに身近な消
防、介護保険、し尿処理、ごみ
処理などの協働処理事業につ
いて質疑が行われます。お気軽
に傍聴してください。

▶日時：10月14日（水）午前
10時～



▶場所：二戸地区広域行政事務
組合会議室
【問い合わせ先】二戸地区広域
行政事務組合事務局（☎23-
7772）

防火・防災訓練の際は
模擬消火器訓練装置を

平成21年6月末現在、管内
では34件の火災が発生してい
ます。

火災等の初期消火活動に有効
な消火器の取り扱いに熟知し
ていただくために、消防本部で
は財団法人日本防火協会の宝く
じ助成金を活用し「模擬消火器訓
練装置（消火チャレンジャー）」
を購入しました。

初期消火活動
などの防火・防
災の啓蒙活動の
際は、ぜひご活
用ください。

【問い合わせ先】二戸消防本
部（☎23-7119）、二
戸消防署軽米分署（☎46-
4119）



模擬消火器訓練装置
「消火チャレンジャー」

検察審査員のご理解と
ご協力をお願いします

交通事故、詐欺などの被害に
あったのに、検察官がその事件



を裁判にかけてくれない。その
ような人のために、検察官の処
分の善しあしについて審査する
制度が「検察審査会」です。

検察審査員候補者に選ばれた
方には、11月上旬ごろに通知
書が届きます（裁判員候補者と
は別）。通知書が届いた方で、
質問回答書が同封になっている
方は「盛岡検察審査会」に送付
してください。

審査員に選ばれたときには、
国民の代表として、ご協力をお
願いします。

※相談や審査の申し立ては無料
です。また、広報用ビデオの貸



し出しや講演会・説明会の依頼
に応じています。
【問い合わせ先】盛岡地方裁判
所二戸支部内二戸検察審査会事
務局（☎23-2591）

10月11日から17日まで
違反建築防止週間です

週間行事の一つとして10月
15日（木）に県下全域において建
築物が法に適合した状態で建て
られているか公開一斉パトロー
ルを行います。

現在建築工事中の方は、現場
の見やすい所に確認表示板が掲



示されているか、設計図書が現
場に備えられているか確かめて
ください。また、建築工事が完
了していながら完了検査申請書
を提出していない方は、至急手
続きを進めてください。

なお、この週間で、皆さんの
建築に関する相談に応じるため
建築相談所を開設しますのでご
利用ください。

▶開設期間：10月11日（日）～
10月17日（土）

▶開設場所：二戸地方振興局土
木部

【問い合わせ先】二戸地方振興
局土木部（☎23-9209）

町内3小学校の閉校に関するお知らせ

	山内小学校	晴高小学校	観音林小学校
閉校式典 日時・場所	平成22年3月20日（土） 午前10時～ 山内小講堂にて	平成22年3月21日（日） 午前10時～ 晴高小体育館にて	平成22年3月22日（月） 午前11時～ 観音林小体育館にて
思い出を語る会	同日、同場所にて 午前11時30分～ （会費4,000円）	同日、同場所にて 正午から （会費5,000円）	同日、同場所にて 12時30分～ （会費5,000円）
記念誌	3,800円 （平成22年5月に完成予定）	金額未定	2,100円 （平成22年3月末に完成予定）
記念品	校歌のオルゴールつき 写真立て（4,000円）	CD（金額未定）	校歌のオルゴールつき 写真立て（3,900円）
問い合わせ先 （事務局）	山内小学校内閉校実行委員会 電話47-2314	晴高小学校内閉校実行委員会 電話46-2186	観音林小学校内閉校実行委員会 電話47-2214

※各学区民以外の方で「思い出を語る会」への参加ご希望の方、並びに「記念誌」「記念品」をご希望の方は、各学校へお問い合わせください。（参加人数、記念誌等の作成数を把握するため11月20日までに各学校にお問い合わせください）

さるなしドリンク20%果汁登場！

（問）軽米町産業開発（TEL46-4222）

毎月最終日曜日がお買い得

ミル・みる感謝デー

今月は10月25日

（問）ミル・みるハウス（TEL47-1030）



好評発売中
軽米町産さるなし100%使用
さるなしのお酒
（甘口、リキュール）
500ml ¥1,260（税込み）

販売元・お問い合わせ
リカー&フーズこばやし（TEL46-2059）

※広報かるまいでは、町内の業者等からの広告を募集しています。（問）役場総務課（TEL46-2111）



冠婚葬祭 8月届出分 ＜敬称略＞

おめでた () 内は父母の名

沢里	櫻庭	香乃	(洋介)
下門子	坂本	い一	(由紀)
下組	安藤	もも	(大輔)
小玉川	外川	あき	(忠)
外川	外川	と	(秀喜)
大沢	戸田	はる	(美佳)
下新町	高橋	悠と	(敏道)
		ひろ	(昌子)
		宏	(啓介)
		暢	(久美子)

おしあわせに

大村	亮憲	(下門子下組)
安保	友美子	(青森県野辺地町)

おくやみ () 内は享年

萩田	浅水	勇三	(70歳)
下新町	原	チエ子	(67歳)
大沢	戸田	フテ	(88歳)
観音林南	駒木	桂子	(81歳)
上門子	浅水	忠	(80歳)
門前	門前	喜三郎	(93歳)
下新町	菅原	キネ	(87歳)
下晴山	古里	裕子	(74歳)
向高家	小澤	勘六	(91歳)
高柳	高柳	夕ケ	(87歳)
上増子内	松山	武男	(87歳)
百目金	中野	ユリ	(73歳)
河北	一條	武雄	(77歳)
外川目	中里	辰之助	(80歳)

※お名前が俗字であっても正字で記載される場合がありますので、ご了承ください。

自分の身長以上に成長したアマランサスを収穫する小松篤志さん(沢田)。天気もよく絶好の収穫日和となった9月17日、かまを手に昔ながらの手作業で収穫を行っていました。「暇つぶしにちょこっとやるべと思ってたけど、今はあますくらいで大変だ。でもただ家にいるよりはいいな」と、楽しむように慣れた手つきでアマランサスを刈っていきます。刈り取ったアマランサスは、1本ずつ針金をとおしてつるしていきます。運ぶ際に使う一輪車にこぼれたアマランサスを手にとり「今年もいつもと同じくらいとれそうだ」と笑顔で見せてくれました。



ある日の風景

我が家の人気者 あこやがさん



お祭り大好きなちえりちゃん。今日は山車に乗って歩いたり幼稚園のお祭りを生も見ていたの、たくさん手を振りました！

左) 小林 ちえりちゃん (4歳3カ月)

右) 千星良くん (3歳2カ月)

愛称：ちえちゃん、せせくん

(上新町) 良式さん・千琴さんの長女・長男

●人の動き <平成21年8月31日現在／町民生活課調べ>

男 5,328人(±0)／女 5,479人(－6)

合計 10,807人(－6)／世帯数 3,724(±0)

※() は前月比

転入 18人(146人)／転出 18人(239人)

出生 9人(40人)／死亡 15人(112人)

※() は1月からの累計

ほ っ と ひ と い き / 編 集 後 記

秋祭りの取材中、沿道の方から「邪魔だ」と怒られてしまいました。少しへこんだ私ですが、おかげさまでたくさん写真を撮ることができました。ありがとうございます。これからも迷惑をかける場面があるかと思いますがどうか宜しくお願いします！

山PことNEWSの山下智久君の人気はさすがなもの。友だちでも月9(月曜9時のドラマ)を見てた人は多く、すごい人気だなあと実感しました。軽米の山P(?)こと、広報山下ブームはいつくることか!? 今期待です(山P)